

研究課題名「単身世帯高齢者と抑うつに関連における活動参加の媒介的役割の探索」に関する情報公開

1. 研究の対象

愛知県東郷町で 2025 年に実施した「東郷町・名古屋大学共同健診事業」に参加された地域在住高齢者のうち、データの研究利用に同意をした者。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：

単身世帯であることと抑うつリスクとの関連、およびその関連における活動参加の媒介的役割を検討することを目的とします。

研究方法：

既に収集済のデータを用いた二次解析を行います。

単身世帯、活動参加（ACS-JPN）、抑うつ（GDS-15）の関係について、欠損値処理（多重代入）を行った上で、パス解析により検討します。

本研究に関連して開示すべき利益相反はありません。利益相反が生じる場合は、適切に申告し、学内規定に基づき管理します。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2028 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・活動参加に関する回答（ACS-JPN 72 項目の回答状況）
- ・抑うつに関する回答（GDS-15 15 項目の回答状況）
- ・年齢、性別、教育歴、年収、BMI、主観的経済状況、MMSE、居住環境 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも参加者に不利益が生じる

ことはありません。なお、データ解析が完了し、研究成果として発表された後は、研究不参加の申し出があった場合でもデータの削除が行えません。

名古屋大学大学院医学系研究科
総合保健学専攻 予防・リハビリテーション科学講座
教授・上村 純一
愛知県名古屋市東区大幸南 1-1-20
電話番号：52-719-1368（電話/FAX）
メール：uemura.junichi.z3@f.mail.nagoya-u.ac.jp

苦情の受付先：
名古屋大学医学部保健学科総務係：（052-719-1504）